

AIX-200 AI機能付き長時間HD記録装置

概要

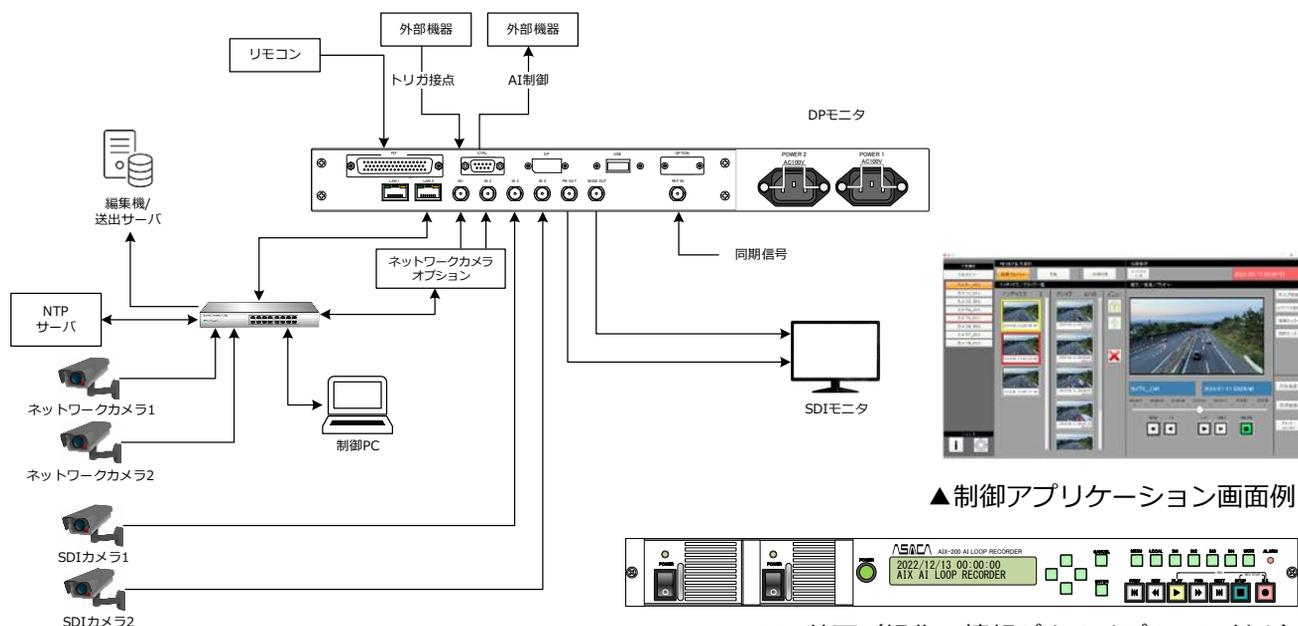
監視カメラの映像を長時間記録し、AI機能によりさまざまな応用が可能な多機能長時間HD記録装置です。本体に4系統のカメラの映像をループ収録することができます。AIの検出をインデックスに利用することで自動処理や監視業務の効率化が図れます。

特長

- 4系統のHD-SDIの入力記録が可能
- 記録中の追いかけ再生が可能
- 記録媒体にはSSD (RAID1) を採用。長時間記録SSDオプションを用意
- H.265またはH.264圧縮コーデックで長時間記録を実現
- HD-SDIエンベデッド音声：1系統あたり8ch
- AIにより、揺れまたは異物^{*1}を検出し、インデックスを自動生成が可能
- AIX本体にクリップを最大で10個まで、保存が可能。1クリップ最長8分
- クリップは指定のフォルダ等へ自動アップロードが可能
- 再生映像に、記録された日付・時間・カメラ名などスーパーインポーズが可能
- 時刻補正にはNTPまたは外部リファレンスを使用
- 1Uフルサイズ筐体、二重化電源に対応
- 装置前面に操作・情報パネルを取り付け可能(オプション)
- 複数台制御や切出しファイルのMXF変換を行う制御アプリケーション(オプション)

*1 AI機能はオプションです。異物検出：TBD

設置イメージ例



主な仕様

| | |
|---------|---|
| 映像入力 | 4系統 HD-SDI |
| 映像出力 | 2系統 HD-SDI (PB OUT、MONI OUT*3) |
| コーデック*1 | H.265/H.264 混在は不可 |
| I/F | LAN、接点 |
| AI機能 | 揺れまたは異物*2の検出 |
| 電源 | AC100V±10% 50/60Hz |
| 外形寸法 | 435(W)×400(D)×43.7(H)mm ※ラック取付け金具および突起物を含まない |

*1 コーデック設定変更時はSSDのフォーマットが必要です。*2 異物検出：TBD。 *3 4分割画面、及びMONI OUT出力は無音となります。

記録容量

| SSD容量 | H.265 MPEG-H HEVC (5Mbps~10Mbps) | H.264 MPEG-4 AVC (10Mbps~20Mbps) |
|---------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 960GB (標準) | 約28~52時間 | 約14~24時間 |
| 1.9TB (オプション) | 約58~108時間 | 約30~53時間 |
| 3.8TB (オプション) | 約120~216時間 | 約64~108時間 |

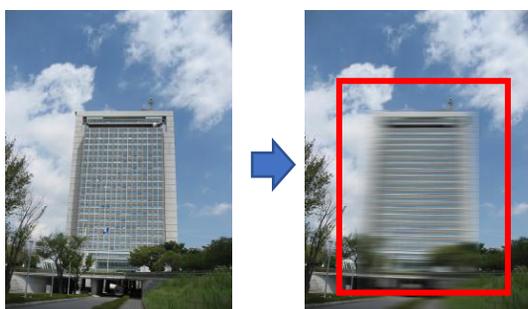
※ビットレートは VBR (可変ビットレート) を採用しています。H.264は 10~20 Mbps、H.265は 5~10 Mbps の範囲で記録されます。入力映像の動きや複雑さに応じてビットレートが変動するため、高ビットレートになる場面が増えると記録時間が短くなります。静止した場面や変化の少ない映像ではビットレートが下がり、記録時間が長くなります。

オプション

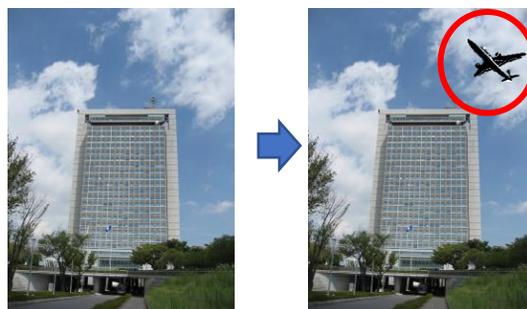
| 項目 | 内容 |
|----|------------------------|
| 1 | 1.9TB SSD (RAID1) |
| 2 | 3.8TB SSD (RAID1) |
| 3 | 前面 操作・情報パネル |
| 4 | 制御アプリケーション |
| 5 | MXF変換転送 |
| 6 | リモコン変換ケーブル (ALR-80RR用) |
| 7 | AI検出 |
| 8 | ネットワークカメラ入力 |

AI自動インデックス例

災害用①：揺れ検出



災害用②：異物検出 (TBD)



| | | |
|--|---|--|
| | <p>●お問い合わせ先 株式会社アサカ 東京営業所：03-5405-6055 e-mail：sales@asaca.co.jp</p> | |
|--|---|--|